

令和6年 第3回米原市定例教育委員会

日 時：令和6年3月25日（月） 午後3時30分開会
場 所：米原市役所 コンベンションホール

（出席者）

教 育 長：馬淵教育長
教 育 委 員：中川委員、本庄委員、膽吹委員
教 育 部：口分田部長
教 育 総 務 課：梶田課長
学 校 教 育 課：北川課長
ス ポ ー ツ 推 進 課：高木次長
生 涯 学 習 課：平山課長
図 書 館：梶川館長
学 校 給 食 課：花部課長
保 育 幼 稚 園 課：瀧上課長
書 記：奥村、辻村

（欠席者）

教 育 委 員：法戸委員、井口委員

1 開 会

2 教育長挨拶

皆さんこんにちは。3月に入り中旬から非常に寒い日が続き、最近はずっと雨の日で鬱陶しい日が続いていますが、この雨によって琵琶湖の水位はマイナス5センチまで回復したようです。それはそれで嬉しいことですのでもう1日我慢して、その後は春の陽気が訪れればと考えているところです。学校はもう春休みに突入してしまして、今日出勤する時に子ども連れの家族が米原駅に向かって歩いているのを見まして、春休みに入っていることを改めて感じたところです。今年はいろいろありましたが、大きな事故もなくこの日を迎えられているということを楽しんでいます。また、教職員の年度末人事異動も内示を済ませました。それから、米原市職員の内示も終わったところです。教職員については何となく落ち着いたと考えています。あとは、転勤する者が自分の異動の意味をしっかりと理解して、次の学校に行って頑張ってくれることを望むところです。また、来週の月曜日には、この場で着任式を行いますが、そこでまた意欲的な新しい先生を迎えて、新しい米原市の教育が始まっていくと思いますので、ある意味寂しいですが、

期待も持てるところです。また、年度末に当たり、教育委員の皆様には小中学校の卒業式に来賓として参加していただきありがとうございます。4月に入ると入学式があります。来年度は小学校と中学校の日程が変わりますので、両方参加していただくということで御足労かけますが、入学式に華を添えていただければと思いますのでよろしくお願いします。以上、最初の挨拶とします。

3 会議録承認

令和6年第2回定例会議事録

4 所属長報告

(1) 教育総務課長

報告事項につきましては、3月4日に臨時教育委員会を開催しました。同じく3月4日の契約審査会において坂田小学校ネットワーク環境移設復旧工事の審査をいただきました。3月19日には奨学金給付審査会を開催し、令和6年度奨学生の審査と決定をいただいたところです。井口委員におかれましては、3月24日に教育委員の1期目の任期満了を迎えていただきました。引き続き教育委員として就任していただくことになりましたので、3月22日に任命式を行わせていただきました。

今後の予定につきましては、4月1日に教育委員会辞令交付式、教育委員会年度始め式を、4月15日に滋賀県教育行政重点施策説明会・研修会を、23日に第4回定例教育委員会を、5月16日に滋賀県都市教育委員会協議会定期総会・協議会をそれぞれ予定しています。

(2) 学校教育課長

報告事項につきましては、2月19日に米原市いじめ問題専門委員会を開催しました。1年間かけて子どもたちへのいじめに関するアンケートを検討してきましたので、そのアンケートを盛り込んだいじめ対応マニュアルについて確認を行いました。また、重大事態対応マニュアルというものを市で作りまして、それについても御意見をいただきました。3月1日には奥伊吹観光株式会社に感謝状を市長から贈呈していただきました。長年にわたり、市内の小中学生に対して、グランスノー奥伊吹の無料リフト券を春休みと冬休みの年2回全児童生徒に配っていただいていた。スキューの機会を無償で提供していただいたということに対して感謝状を贈呈させていただきました。3月12日に中学校、19日に小学校の卒業式を無事終えることができました。御参列いただきましてありがとうございました。3月19日と22日には、教職員の一般異動と管理職異動の内示を終えたところです。

今後の予定につきましては、4月1日の宣誓式、着任式を行います。4月8日には中学校、9日には小学校の入学式ということで1日ずらして開催する予定です。

教育センターの報告事項につきましては、2月14日に教育研究発表大会がありました。また、教育研究論文入賞者については一覧にしています。全部で41本のレポート

が出ていて、その中で最優秀賞として選出させていただいた方には次年度の研修会においてこれを基に発表していただく予定です。広報誌「はぐくみ」については、教育委員の皆様にも先週末に配布させていただいています。

（３）生涯学習課長

報告事項につきましては、２月 20 日に滋賀県人権教育推進協議会湖北ブロック交流研修会をコンベンションホールで行いました。滋賀県立大学の原先生に来ていただき、生きづらい子ども・若者との関わり方・向きあい方について講演をいただきました。そのほか、各分野における会議、公演、展示およびイベント等が順調に開催されました。

今後の予定につきましては、若き演奏家たちのコンサート VOL. 4 を３月 30 日に予定していましたが、出演者の方の体調不良により中止となっています。米原市と関ヶ原町の交流スタンプラリーを３月 23 日から４月 7 日まで開催しています。米原市と関ヶ原町の６つの歴史館や資料館を対象にし、そのうち３つのスタンプを集めていただくと記念品が当たるというイベントで、本日お手元にスタンプラリーの台紙を用意させていただいています。これは米原市の強みを関ヶ原町と連携して PR したいということで、米原市が主導権を取って今回の合同企画に結びつけており、今後も関ヶ原町との連携をしっかりと取りながら米原市の歴史文化財の PR をしていきたいと思っています。

（４）図書館長

報告事項につきまして、滋賀県立美術館の出張イベントを行いました。３月 2 日には近江図書館で学芸員の方による講座「米原市と滋賀県の日本画家」を開催しました。展示施設である近江はにわ館としても美術に関する事業をすることができ、19 人の方に参加していただきました。３月 9 日には山東図書館で子ども向けのアートイベントを開催し、延べ 147 人の参加者に名画でびっくりコラージュアートゲームを楽しんでもらうことができました。

今後の予定につきましては、山東図書館・近江図書館それぞれで利用を促す取組を通年で開催する予定です。山東図書館はビンゴ形式で、近江図書館はすごろく形式でやりたいと思っています。毎月のまいばら読書の日と子ども読書の日を記念したおはなし会を両図書館で開催する予定をしています。

（５）スポーツ推進課長

報告事項につきまして、日本ホッケー協会創立 100 周年記念式典は米原市がホッケータウンに認定されたこともあり、副市長が出席されました。米原市スポーツ顕彰表彰式ですが、当日 83 人の方に出席していただき、保護者などで会場がほぼいっぱいという状況でした。びわ湖マラソン 2024 ボランティアスタッフ協力ですが、これにつきましては一昨年までびわ湖毎日マラソンとして開催されていたもので、昨年度から滋

賀県に引継がれました。スタッフの協力依頼もあったことからスポーツ推進委員に出ていただきました。スポーツ推進委員の皆さんには、年間を通じて自治会等への出前講座や各イベントのスタッフなど様々な場面で活動していただいています。

今後の予定につきましては、来年度の当面の予定を書いております。年度当初ということで、会議等が主なものです。

(6) 学校給食課長

報告事項につきましては、2月13日、14日、20日の3日間で河南中学校と大東中学校の3年生を対象に「バランスのよいお弁当を考えよう」と題した食に関する指導を行いました。給食の栄養やお弁当を作るポイントなどを説明した後、調理実習を行いました。3月21日が3学期の給食最終日となり、その翌日には両センターともに一斉清掃を行っています。

今後の予定につきましては、4月5日と8日に給食開始前の清掃と準備作業を行い、4月9日から令和6年度の給食が開始となります。

5 所属長に対する質疑

A委員 : 感想になります。コロナがありましたので3年ぶりぐらいに各校園の卒業式に出させてもらいました。学校によっては違ったかもしれませんが、全校の子どもたちが同じ場に入って、保護者も入れて、従来のように開催するというのは久しぶりででした。それまでは、小学校であれば在校生は5年生だけが入ったり、教室で見えたり、コロナ対策を取っていましたが、久しぶりに私達も参加させてもらいました。私はかなん認定こども園と柏原中学校と大原小学校へ伺いましたが、全体的に非常に緊張感のある卒業式だったという印象を持ちました。特に柏原中学校は当日ものすごい雨で寒くて体育館の中でブルブル震えていたのですが、卒業生はもちろん、在校生もちろんとして乱れることなく立派な卒業式だったと思います。小学校は小学校のムードがありますが、ほとんどの子どもたちがきちんとした卒業式を経験していなくて、6年生が2、3年生の時にあったぐらいだと思います。従来どおりの卒業式は初めてだった子どもがほとんどだと思いますが、気になる子どももいなくて、みんな学年なりにちゃんとして、卒業式を迎えていたと思います。園は園で非常に練習が行き届いていて本当に一挙手一投足に心の中でかわいいなというのが浮かんで来て、保護者のほとんどがハンカチを持って目頭を押さえておられたのが印象的でした。その時に改めて思いましたが、卒業式というのはどこの校園でも1年間で一番準備をきちんと練習もして、粛々とする儀式的行事という位置づけになっています。不易と流行という言葉がありますので、きちんとやるのが良いのか悪いのかというのはそれぞれの考え方がありますが、私が今回思ったのは、緊張

したり、きちんと練習したりするというのは日常的にはあまりない体験で、子どもたちがほとんど経験していないような非日常的な体験をするというのは不易と流行の中で不易の部分で、やはり今後の子どもの育ちには大事ではないかなと思いました。逆に入学式というのは練習を全くしませんので、和気あいあいと微笑ましい雰囲気、温かい雰囲気でした。久しぶりに粛々とした卒業式に出席して、こういった厳粛に自分を律する機会を持つというのは子どもたちも保護者も教育の世界では必要なかなと改めて思いました。それと報告の中で、これはいいなと思ったことは、教育論文の入賞者の一覧がありますが、おうみ認定こども園の会計年度任用職員の方が表彰を受けておられていて、会計年度任用職員の方も論文というか、自分の取組をまとめて応募されたということが前提にあるわけです。なかなか出してくださいと言いつらいところもありますし、この方が熱心な方なのかもしれませんが、こういった形で保育教育に関わる方に取組を出していただいて、評価されるというのは非常に良いことだと思いました。最後に生涯学習課から説明がありました、米原市と関ヶ原町の交流スタンプラリーをこちらがリーダーシップをとりながらやっているという報告をいただいて、これも非常に良い取組だと思いました。米原市と関ヶ原町は県は違いますが、隣同士ですので、こういうことは今後もいろいろなことのヒントになってくるのではないかなと思いました。これを聞いて思い出したのは、私が現役の時に教育委員会で非常に困ったのが、産育休や病気休暇などを取られる時に臨時職員の先生を探さないといけないことです。まだ3月であればいいのですが、特に年度の途中でそういう必要があった時には、本当に何人当たっても引き受けてもらえなかったりしました。自分の知り合い、親の知り合い、さらには知り合いに知り合いを紹介してもらって全部電話かけても駄目だということは往々にしてあるのですが、その時に教員の場合は教員免許があれば他府県をまたがっても勤務できますので、垂井町と関ヶ原町に一回電話しようと思って何気なく電話したら、垂井町に近くは嫌だけど滋賀県なら行きますという方がおられて、その時は柏原の学校だったので垂井町から15分か20分で来られるので来ていただいて、本当に助かった覚えがあります。そうしたら、年度末に垂井町から電話がかかってきて、3月28日か29日だったと思います。1年生が急に1人転入してきて、定数から1人超えたので2学級に分けるということがあって、今度は垂井町から誰かいないかという電話がありました。その時は、私の知り合いの大ベテランの方に滋賀県は嫌だけど垂井町だったら行くということを書いていただいて、今度は垂井町からお礼の電話がかかってきたことがありました。何か県内ばかり考えますが、ちょっと目を転じれば、すぐ近くにそういう機会があるので、そういう

柔軟なやり取りもいいなということを思い出しました。最後に余談ですが、私の知り合いに滋賀県から垂井町の賑やかな街中の小学校へ行っていただいたのですが、2、3か月してお礼の連絡をしたところ、お店やスーパーも近くにあるし、10分か15分で行けるし大変楽しいですとおっしゃっていました。その時にそのあたりの学校では呼名のやり方が違ってびっくりしたとおっしゃっていました。県を跨いでも同じ小学校1年生であれば教科書が違ってても教える内容はほとんど一緒なのであまり混乱されなかったみたいですが、子どもたちの受け答えや挨拶の仕方とかで違いがあったということでした。余談になりましたが、ちょっと視点を変えてこういう取組をしていただけるのは良いことで、県レベルでも行われますが、市町レベルでもそういうことが可能だなと思いました。

B委員： 学校教育課とは別になるかもしれませんが、学童保育連絡協議会というのは各クラブの代表の方が参加されているのでしょうか。また、年間でいうとどの程度実施されているのかをお聞きしたいです。

事務局： 学童について所管されているのは子育て支援課でして、開催されているということは知っていますが、詳細については把握できていません。

事務局： 間違っていたら申し訳ありませんが、各児童クラブの代表者が集まって協議や連絡をしていたと思います。学期毎か四半期毎ぐらいだったと思います。

B委員： 放課後児童クラブの中で子どもから支援員に相談されて報告が上がってきているということかと思いましたので、質問させていただきました。

C委員： 年度末であつという間に3月が来てもうすぐ4月になります。本当に1年間ありがとうございました。卒業式の話ですが、5年ぶりに行かせてもらって、2月の初めぐらいから卒業生は卒業式の練習をされて、在校生はそれに合わせてということで、随分練習したことを思い出しました。今の子どもたちはコロナもあって経験するのは本当に久しぶりだったと思いますが、とても凛々しくて、しっかりしていました。寒さはすごかったですが、園小中どこも本当に堂々と卒業生も在校生も臨まれていたのも、とても感心しました。伊吹山中学校では、いつも送辞と答辞を向かい合っていて、在校生は1人で卒業生が3人か4人並ばれていて、その中に外国籍の生徒がおられました。小学校で転校してきて、みんなに自分は救われたという話をされて本当に感極まるような言葉を、しかもしっかりとした日本語で話してくれたので、とても

温かい気持ちで聞かせてもらいました。小学校は呼びかけがあり、伊吹小学校は少ないながらもとても堂々としていて、卒業生のこうやって頑張りますという言葉に対して、在校生がこの時はお世話になりましたというように各学年の代表の子どもたちがそれぞれ言葉をかけてくれて、その間もすごく静かに、しかも、緊張感もあったのに卒業生も在校生もいい顔で堂々としているように思いました。園はいぶき認定こども園でしたが、1人1人が修了証をもらって、保護者のところへ持って行って、抱きしめてもらうというようなスタイルでしていただいて、子どもたちそれぞれが自信ありげな笑顔で、本当に歩き方までものすごく堂々としていて、子どもなりに頑張ってくれていたのが印象的でした。短い時間ですし、練習もありましたが、そういう子どもたちの姿を見せていただいて、とても頼もしくて、米原市の子どもたちはすごいなと感じました。もう1つ、外国人の子どもの話で、図書館で外国の方が来ていただいた時のために、この頃はカウンター席にポルトガル語と中国語と英語で何かあったら尋ねてくださいというような言葉かけをプレートに書いて示してくださったりしています。やはり子どもたちの中でとても不安に思っている子もいるのですが、受け入れていただける場があって、ちょっとした働きかけで質問しやすいような環境を届けてくださることにとってもいいなと思いました。もう1つ、学校教育課のいじめの話ですが、被害にあった子の保護者からの訴えや連絡があるというのは多いですが、他の子の保護者から言ってもらうことや今回あったように学童から話を聞いたなど、いろいろな形で子どもたちを見てくれています。そういう中でも子どもたちが自分の思いを出して助けてと言えたり、伝えられたりして報告もとてもたくさん出てきていますが、いろいろな形で話が出てきて、解決に導いていけるといいことだと思います。中身も本当に細かく書いていただいているのですが、今後、学校も教職員もそれに対しての声かけや指導をしていかななくてはいけないと思いますので、また来年度もできればそういう指導の部分を教えていただいて、共通理解し、寄り添って学校側も対応していただけるとありがたいと思いました。

6 議案審議

承認第2号 臨時代理の承認を求めることについて

(令和5年度米原市一般会計補正予算【第11号】)

【教育総務課】

(内容) 令和5年度米原市一般会計補正予算(第11号)のうち教育委員会所掌の補正予算に関し、米原市教育長に対する事務委任等に関する規則第4条第1項の規定により臨時代理したので、その承認を求めるものです。

提案理由としては、所要補正予算が必要となったため、歳入予算 1,247,991 千円を追加し、歳出予算 1,248,900 千円を追加するものです。あわせて繰越明許費の追加を行うものです。

【教育総務課】 国の令和 5 年度補正予算において学校施設環境改善交付金の内示を受けたことから、令和 6 年度から事業を前倒しするために補正をお願いするものです。補正予算の概要としまして、小学校施設維持補修事業では、坂田小学校長寿命化工事、大原小学校トイレ改修・空調改修工事、伊吹小学校・春照小学校証明改修工事、設計監理委託料、維持補修工事の経費として 1,087,500 千円増額しております。また、中学校施設維持補修事業は、伊吹山中学校トイレ改修工事、柏原中学校照明改修工事、双葉中学校グラウンド改修工事、設計監理委託料、維持補修工事の経費として 161,400 千円を増額するものです。歳入については国の予算内示と調整を行い計上しております。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

承認第 3 号 臨時代理の承認を求めることについて

(令和 6 年度米原市一般会計補正予算【第 1 号】) 【教育総務課】

(内容) 令和 6 年度米原市一般会計補正予算(第 1 号)のうち教育委員会所掌の補正予算に関し、米原市教育長に対する事務委任等に関する規則第 4 条第 1 項の規定により臨時代理したので、その承認を求めるものです。提案理由としては、所要の補正予算が必要となったため、歳入予算 1,248,776 千円を減額し、歳出予算 1,248,900 千円を減額するものです。

【教育総務課】 国の令和 5 年度補正予算において学校施設環境改善交付金の内示を受けたことから、令和 6 年度から事業を前倒しするために補正をお願いするものです。補正予算の概要としまして、小学校施設維持補修事業では、坂田小学校長寿命化工事、大原小学校トイレ改修・空調改修工事、伊吹小学校・春照小学校証明改修工事、設計監理委託料、維持補修工事の経費として 1,087,500 千円減額しております。また、中学校施設維持補修事業は、伊吹山中学校トイレ改修工事、柏原中学校照明改修工事、双葉中学校グラウンド改修工事、設計監理委託料、維持補修工事の経費として 161,400 千円を減額するものです。歳入については国の予算内示と調整を行い計上しております。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

承認第 4 号 臨時代理の承認を求めることについて

(米原市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部改正について) 【保育幼稚園課】

(内容) 米原市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例に関し、米原市教育長に対する事務委任等に関する規則第 4 条第 1 項の規定により臨時代理したので、その承認を求めるものです。提案理由としては、基準省令である家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正について、令和 6 年 3 月 13 日付で公布、令和 6 年 4 月 1 日から施行されることに伴い、市の条例の一部を改正するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

教育長 : 実際にこの条例が関係する園は 1 園でしたね。

事務局 : 米原市内には顔戸ハイジ保育園という小規模の保育園がありまして、定員が 19 人以下になっています。こちらが市の条例に関連する園になりますが、現在 0 歳から 2 歳児までの子どものみを受入れていまして、3 歳以上の子どもはほかの認定こども園等で受入れが可能ですので、受入れを認めていません。つきましては、実際にこの職員配置の基準の変更が適用できる状況ではありませんが、市内の認定こども園や保育所は、県の条例でこの基準が定められており、経過措置が設けられる予定ですので、県の条例に倣い、経過措置をつけて市の条例も定めさせていただくものです。

原案承認

議案第 12 号 米原市就学援助規則の一部を改正する規則について 【教育総務課】

(内容) 米原市就学援助規則の一部を改正する規則を制定することについて教育委員会の議決を求めるものです。提案理由は、準要保護者の認定に係る所得基準の緩和および給付取消し対象の見直し、給付取消しに伴う保護者通知規定および様式の追加を行うため、所要の改正を行うものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 13 号 後援等名義使用承認（後援）について 【教育総務課】

○きょうされん第 47 回全国大会 in しが

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 14 号 後援等名義使用承認（後援）について

【生涯学習課】

○まいばら森の舞台音楽祭

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 15 号 米原市スポーツ推進委員の委嘱について

【スポーツ推進課】

（内容） 米原市スポーツ推進委員を委嘱したいので、スポーツ基本法第 32 条第 1 項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

7 報告事項

（1）令和 6 年度 米原市奨学金の給付者について

【教育総務課】

（内容）

令和 6 年度米原市奨学金の給付予定者について令和 6 年 3 月 19 日に米原市奨学金給付審査会を開催し給付予定者を決定しましたので報告します。奨学生の定数につきましては、45 人です。申請期間につきましては令和 6 年 1 月 4 日から令和 6 年 2 月 29 日までで、申請者数は 133 人でした。市税等に滞納がある 2 人は不認定としました。次に、131 人の作文審査を行い、45 人の奨学金の給付予定者を決定しました。予定者の内訳としましては、給付期間 4 年間の方が 27 人、3 年間の方が 8 人、2 年間の方が 6 人、1 年間の方が 4 人となります。福祉、保育、医療等の専門分野は、重点職種としまして、今回 14 人の給付予定者を決定したところです。重点職種の内訳としては、看護師 3 人、臨床心理士 1 人、理学療法士 5 人、社会福祉士 3 人、福祉関係 1 人、保育士 1 人となっています。

（2）スクールバスの事故に係る和解について

【教育総務課】

（3）令和 6 年度 米原市学校教育の指針について

【学校教育課】

A 委員 : 1 点現状を教えて欲しいです。給特法第 7 条の改正に伴い、働き方改革をより一層推進するということなどがざっくり書いてあるのですが、今日たまたまテレビをつけたら、参議院の予算委員会でも教員を増やせとか数をどうするのかということとかなり質問がありましたので、国としても注目されている取組かと思います。働き方改革は教員に限らずですが、特に教員は給特法の関係で残業手当も出ないということで問題になって改正が行われていますが、米原市の小中学校の先生の勤務体制や

働き方改革の推進はどのような具合でどのような現状か教えていただきたいです。

事務局 : スクール・サポート・スタッフや部活動指導員等を配置していますし、校務支援システムを導入しています。今年度の時間外勤務の平均につきましては昨年度に比べて減っているという報告が出てきています。ただ、時間外勤務が一定のラインを超える職員はやはりいまして、その職員には産業医との面談等を勧めているところですが、毎回同じような職員の名前が挙がってくるので、個人の働き方改革というところも校長と連携して進めなければならないと思っています。業務の分散してもらっていますが、その職員自体の働き方、学校の居心地がいいのかもしれませんが、そういう時代ではもうないので、用が終わったらしっかり帰る。特に上司は帰って若手が帰りやすい雰囲気を作らなければなりませんので、そういうところが課題だと感じているところです。

A委員 : 学校や教員の世界独特のこともあるので、なかなか他の業種の方に分かってもらえないと思いますが、これだけずっと言われているので、大方の先生については、努力して早めに帰ろうというムードは醸成しつつあるということですか。

事務局 : 管理職から事あるごとにそのようなことも御指導いただいているところです。校務支援システムで必ず出退勤を自分で入力するシステムを整えていますので、給与には関係ないですが、自分の残業時間というのが表示されます。意識できるような状況を作っていただいた結果、おそらく数年前に比べたら大分変わっているのではないかと思います。

(4) 米原市スポーツ選手大会出場激励金交付要綱の一部を改正する要綱について
【スポーツ推進課】

(5) 後援等名義使用承認（後援）について

○第46回湖北口腔保健フェスティバル 【教育総務課】

○「シエナ☆セブン」クリニック&コンサート

～滋賀ぶんさん やってみよう！吹奏楽シリーズ vol. 1～ 【生涯学習課】

○to R mation Presents ファミリーショー「はだかの王様」 【生涯学習課】

○令和6年度 ユースシアター事業 邦楽ミュージカル 【生涯学習課】

○令和6年度 滋賀県次世代創造発信事業

古典芸能キッズワークショップ&箏曲ジュニア・アンサンブル成果発表会

【生涯学習課】

○第26回 SANTO さわやか杯少年野球大会 【スポーツ推進課】

○令和6年度 米原ジュニア陸上教室 【スポーツ推進課】

8 質疑応答

9 その他

(1) 令和6年第4回定例教育委員会の開催について

日 時：令和6年4月23日（火）午後3時30分から

場 所：米原市役所 コンベンションホール

(2) 令和6年第5回定例教育委員会の開催について

日 時：令和6年5月21日（火）午後3時30分から

場 所：米原市役所 コンベンションホール

10 閉 会

以上をもって令和6年第3回定例教育委員会を午後4時43分に終了した。